

# 事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

## 1. 基本情報

|             |   |                       |          |       |
|-------------|---|-----------------------|----------|-------|
| ■事業の担当課     | 生活環境部クリーン推進課  |                       | ■担当係     | ごみ減量係 |
| ■評価事業名称     | 家庭ごみ手数料化事業  |                       |          |       |
| ■事業開始年度     |   |                       |          |       |
| ■評価事業コード    | 030300 - 085  | ■会計区分                 | 一般会計     |       |
| ■総合計画での位置づけ | ■政策   | 04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり |          |       |
|             | ■基本施策   | 02 資源循環型社会の形成         |          |       |
|             | ■施策   | 02 ごみの発生抑制            |          |       |
| ■事業の類型      | 05 ソフト事業(任意)  |                       | ■政策・業務区分 | 政策    |
| ■法令の根拠区分    | 法令に定めはあるが任意の自治事務  |                       |          |       |
| ■法令等の名称     | 廃棄物処理法、資源循環推進法、   |                       |          |       |
| ■関連計画の名称    | 北上市ごみ処理基本計画、北上市環境基本計画   |                       |          |       |
| ■事業の目的と概要   | ごみ減量とリサイクルの推進、処理経費の節減及び市民意識の高揚を目的とする。処理経費を含む指定袋及びシールでのごみ出しに変更。袋は40.30.20.10Lの4種類、100円のシール。資源常設ステーションの5箇所設置。 |                       |          |       |

## 2. 細事業の活動実績情報

| 細事業コード | 細事業名称      | 事業の対象 | 平成28年度事業計画   | 平成28年度事業量実績  |
|--------|------------|-------|--|--|
| 01     | 家庭ごみ手数料化事業 | 市民    | 取扱予定数量<br>可燃<br>10L 35,000部<br>、20L 63,000部<br>、30L 86,000部、<br>40L 10,000部、<br>不燃<br>10L 4,500部<br>、20L 4,000部<br>、30L 5,000部、<br>40L 7,000部、<br>シール券 12,000枚 | 取扱数量<br>可燃 10L: 33,540部、20L: 67,320部<br>、30L: 95,040部、<br>40L: 126,900部<br>、<br>不燃<br>10L: 3,750部、20L: 3,870部、30L:<br>4,200部<br>、40L: 6,270部、<br>シール券11,250枚 |

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

|                 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|----|
| 直接事業費           | 37,471 | 37,254 | 36,410 | 37,310 |    |
| 人件費             | 2,840  | 5,375  | 1,489  | 1,727  |    |
| その他(公債費・減価償却費等) |        |        |        |        |    |
| フルコスト           | 40,311 | 42,629 | 37,899 | 39,037 |    |

## 4. 評価指標等の状況

# 事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

| 指標コード | 指標名     | 25年度    | 26年度    | 27年度    | 28年度    | 指標の説明                               |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|-------------------------------------|
| 01    | 可燃ごみ収集量 | 11,814t | 11,865t | 11,980t | 12,059t |                                     |
| 02    | 不燃ごみ収集量 | 828t    | 785t    | 744t    | 627t    |                                     |
| 03    | リサイクル率  | 0.214   | 0.203   | 0.194   | 0.189   | (資源ごみ+集団資源+磁性物+アルミ類)/(ごみ総量+集団資源+泥灰) |

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

28年度のごみ収集量は、可燃全体322,800部(前年比4.1%)、不燃全体18,090部(前年比▲16.0%)、シール券11,250枚(前年比▲15.7%)

### 問題点・課題等

ごみ袋の破損に関する苦情処理(窓口、交換、原因)について、市、販売店、製造・配送業者間が密に連携し、迅速かつ臨機に対応できるようなシステムづくりが必要である。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

家庭ごみ手数料について、岩手中部クリーンセンターにおける可燃ごみ広域処理によるごみ処理費用に注視し、検討していく。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了